

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケア理念の「らしさを活かして笑顔の花を咲かせます」を共通認識し、運営計画にも理念を基に作成し、実践に繋げている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ感染症が第5類となり規制緩和されたが、周囲の状況、情報では、感染症の増加がみられ地域と繋がりは殆どできていなかったが、児童会館に訪問挨拶を行い今後の交流が継続できるよう繋ぐことができた。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年5月8日より新型コロナの分類が5類に引き下げられたが、根絶されたわけではない為、たとえニュースで見聞きしなくても人流が多くなれば、身近なところで感染者の発生を耳にする。慌てることなく、入居者様と職員の安全を第一に考え、出来るところから少しずつ交流を深めていくことが良いと思う。 ・職員の方が地域の方と繋がりを持つと自然と入居者様にも伝わる為無理のない範囲でお願いしたい。 		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度より、運営推進会議が通常開催となり、構成員、ご家族に運営、活動報告を行っている。また近隣の福祉施設も参加して頂き、意見を交わし運営に反映する事ができている。	<ul style="list-style-type: none"> ・参加させて頂く側としても、自施設で感染症が発生した際には直接参加は出来ないが、意見を交わし合う機会がある事でお互いに刺激し合い、より良いサービス提供に繋がっているのであれば幸いである。 ・施設から送られてくる資料を拝見し、サービス向上に努めていると判断します。 		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域包括支援センターを中心に新規入居案件情報や運営推進会議での意見交換し協力関係を築いている。また、疑義が生じた場合は札幌市、区役所の介護保険課にて各種手続き方法を相談しアドバイスを頂いている。	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議だけでなく、事案が発生した都度、行政との相談や助言を受けているため問題ないと思う。すでに取り組まれていると思うが、地域住民との交流についても行政に相談しても良いと思う。 ・運営推進会議に地域包括支援センターの方が参加されているので連携が取れていると思う。 		

5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	3ヶ月に1回以上身体拘束等適正化委員会を開催し、身体拘束適正化指針を基にケアを行っている。また、新人オリエンテーション時やカンファレンス内部研修にて年2回以上実施し、職員の意識改革を図り「尊厳」「受容」「らしさ」を意識し職員全員が適切な対応ができるよう努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・夜間帯も動線を作るという考え方で対応されており、その人が安全に行動できるよう配慮されていると思う。不安によりトイレ回数多い方に対しご家族に相談の上、動線としてタンスを設置したが動かしてしまう事も見受けられ十分に出来ていると判断する。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止委員会を3ヶ月に1回以上開催。カンファレンス内部研修にて年2回以上実施し、「不適切なケア」について話し合い入居者様への言葉遣いや態度を自問自答し、職員同士で指摘し合える職場環境に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・カンファレンスで都度、虐待や身体拘束について話し合い各職員の意識づけが行われていることと伺える。 ・虐待件数が増加にあたり、事業所の取り組みが問われてくるので引き続き研修を行い職員の育成を図れると良い。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常生活自立支援事業や成年後見人制度を具体的に学ぶ機会は少なく、概略を理解することのみに留まっている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時には必ず入居者様、ご家族には心配事や不安、疑問点を残さないよう十分に説明を行っている。その後も、常時、質問、意見等を受け付け、それらに対応できるよう努めている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様からは、日常生活上での会話や、ご家族には介護計画更新時、面会などで意見を頂いている。また、運営推進会議でも欠席者の意見、要望を書面で頂き、運営に反映できるように努めている。		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・運営推進会議等で意見を徴収できるよう書面で頂けるよう工夫していると思う。連絡が取れないご家族に対しては、第三者までの連絡先を確保することで対応出来ると思われる。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	代表者は毎月の管理者会議にて意見、提案を聞く機会を設けている。管理者はカンファレンスや個人面談にて意見や問題点を聞く機会を設けている。			

11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	人事考課制度や勤続表彰、資格取得表彰など職員がやりがいに繋がる取り組みを実践し、向上心、スキルアップに繋がるよう努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・人事考課制度、勤続表彰、資格取得表彰を昨年4月から取り入れ、職員のスキルアップに繋がる様行っていることは評価して良いと思う。 ・評価する人によって差があると思うが、介護を数字で評価するのは難しいが、評価基準を決めて評価していくことを取り組んでほしい。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員の努力、実績に応じて会社負担で資格取得、研修参加できる機会を確保しているが、現在に至っては外部研修などの実績が不足している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・諸事情により外部研修の取り組みが出来ていないところだが、eラーニング研修や、動画研修など施設内で受けられるよう工夫してほしい。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	区内の管理者連絡会が感染症対策の為、開催を見合わせている。現在は運営推進会議において区内の福祉施設や地域包括職員が参加され意見交換、情報の共有を図り、協力機関として連携、確認を行いサービスの向上に努めている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様同士で食後の食器拭きやテーブル拭き、洗濯物のたたみ、リビング、廊下のダスキン掛けなど職員と一緒にいき、役割として協力し合い関係性を築くように努めている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍も緩和され、面会が出来るようになってきている事もあり、数年ぶりに顔を合わせられる事ができている。外出に関してはコロナ、インフルエンザの懸念もあり自粛している。	<ul style="list-style-type: none"> ・面会で直接会えることはご本人だけでなく、ご家族においてもとても喜ばしいことである。コロナの流行については情報が得にくくなったが雪解け後、暖かくなり次第、短時間のお散歩から外出を始めようと思う。 ・出来ているのではないかなと思う。 		

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人の意思を尊重し、希望に沿った暮らしを提供できるよう意向を聞き計画を立てている。また、意思表示が困難の方に対しては、日々の暮らしを基に言動、行動、表情等を汲み取り本人本位の生活ができるよう支援に努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	担当者は毎月モニタリングを行い課題、問題点を抽出しカンファレンスにて職員全員で協議を行っている。協議した事を3ヶ月毎のアセスメントシートに反映させ計画を立てている。変更がある際は、ご家族ご本人の要望を聞き、現状に即した計画を作成している。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月モニタリングし、チームで情報を共有して、ご本人に即した介護計画を立てていることは素晴らしいと思う。 ・母の事を理解し計画を立案しておりできていると思います。 	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・運営計画に入居者担当職員と計画作成者がモニタリングを評価し、ニーズに合った課題抽出出来るよう取り組んでいると伺える。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様のサービスの内容、結果等を介護記録に記載しケアプランとの連動に努めている。また、月1回のモニタリングにて評価を行い、新たな課題、問題点を見出し、質の良いケアができるよう努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の情報は、個人記録、日誌等に記載され職員間で情報共有が図れていると思う。 ・次年度より情報の統一性を図れるようタブレット、PCで記録記載することで情報をシステム化になることは良いと思われる。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	訪問マッサージ、訪問歯科、訪問理美容等の他、ご本人、ご家族と相談しながらニーズに対応した個別支援を日々の生活に取り入れて支援している。	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者様やご家族からの個別のニーズに対して、柔軟に受け入れ対応出来ていることは素晴らしい。継続して実施するよう願います。 		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ感染症が第5類となり緩和されている状況であるが、周囲の情勢をみると増加している状況もあり、交流、外出は自粛している。外出は病院受診のみとなっている。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナが感染症分類で5類に引き下がったとはいえ、特に高齢者が感染した際の怖さは変わっていない為、やむを得ないと思う。暖かい季節になり、周囲の感染状況が収まっているようであれば、その時に検討し、実施が出来たら良いと思う。 		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	かかりつけ医には入居者様とご家族の希望に応じ受診している。また、月2回の定期往診時には、日常生活状況や心身体的な状態等を報告し変			

				化時には、24 時間体制で適切な医療を受けられるよう支援している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	病院の相談員と情報収集を行い退院に向けた話し合いを行っている。また、可能な限り医師からの説明にはご家族の同意の基、同席させて頂き、回復状態や退院後の留意点を聞き受け入れ準備を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・入居者様の様子を日々観察していることで、変化時の対応が速やかに行われていると思う。医師との面談は難しいが相談員とのやり取りで情報交換が行われることで連携を図ることが出来ていると思われる。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時に重度化した指針、看取り介護指針の説明を行い、同意を得ている。状態に変化が見られる場合には看取り介護指針に則り、ご家族、主治医、管理者との話し合いを持ち、今後の生活、意向について再認識している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・看取りの見極めは難しい。食事が取れなくなる前に見極めが大切と思われる。また、入居時には重度化指針の説明や、状態変化が見られた際は、医療機関との連携、ご家族との連携も含め十分な対応が出来ていると伺える。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	内部研修では事例を基に緊急時の確認を行っている。また、緊急時のフローを書面に記し、いつでも見える箇所に貼り付け確認できるようにしている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年 2 回以上、昼夜間帯での火災、地震を想定した訓練を行っている。これからは災害時には職員全員が発電機を作動できるよう訓練を行う必要がある。また地域との協力体制を築き訓練を行う必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・機械操作は、日頃から使用するものでないと中々身につけにくいと思う。また、コロナ以外の感染症も流行中である為、地域との連携も取りにくいと思う為、辛抱強く地道に取り組むしかないと思う。 ・最近の災害を考えると、発火時やその後の対応について備えをして欲しいと思う。 	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・火災時の為に町内会と関係を取り、避難場所等協力頂くよう働きかけが必要と思われる。また、災害時に備え発電機の使い方や発電機のメンテナンスも定期的に行うよう取り組んでほしい。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様1人ひとりの思い、考えを大切にし、その生活を尊重している。食事、排泄、入浴、異性介助への配慮など相手の立場に立ち、気分を損ねないよう支援している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・その人の人格、性格や生活歴を把握し、関わりの中で生活を尊重した対応がされていると伺える。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員の業務優先にならないよう心掛け、入居者様の状況、状態に合わせて臥床、起床、食事など、ご本人のペースで行えるようにしている。自己決定が困難な方は様子を観察し表情を汲み取ってその人に合った支援を行っている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員や、同テーブルの入居者様と会話を楽しみながら食事ができるよう支援している。生活支援として、食前のテーブル拭きの手伝いや、食後に洗った食器、コップ類を拭いて頂き、役割として行って頂けるよう支援している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている 2件 <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている 2件 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・役割として、テーブル拭きや食器拭きは継続しながら、食前にはおしぼりたたみを行い、食事と一緒におしぼりを提供することで手指の衛生管理と感染予防にも繋がると思う。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	外部委託している業者より食材が配達されており、バランスの良い食事ができるよう努めている。また、入居者様の状態に合わせて、刻み、ミキサー食等を提供。また、食事、水分量はチェック表を確認しながら過不足にならないよう注意している。また6ヶ月に1回口腔、栄養スクリーニングを実施し、状態の確認を行っている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食後の口腔ケアの実施し、歯磨きや義歯洗浄、または、うがい後に口腔内の残差物の確認を行っている。また、訪問歯科の指示に従い、歯ブラシ、舌ブラシを使用し磨き残しがないよう支援している。義歯の紛失も注意している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・一人ひとりの口腔状態を把握し、残差物の確認。義歯洗浄、消毒、保管管理などできている。また、訪問歯科により定期的診療もあり、特変時に対応することが出来ている。

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄チェックシートから排泄パターンを把握している。入居者様の尊厳、羞恥心に配慮しながら対応している。意思表示ができない方は、表情、行動、仕草等で察し速やかに対応できるよう努めている。また体操等運動を取り入れることで便秘予防に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・十分に出来ていると伺える。 ・全体体操の他に、個別での運動の支援や歩行運動にて腸活運動の促進、また音楽療法でも機能に順応した療法もあるので参加することの検討も良いと思う。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様の体調を把握した上で週2回の入浴ができるよう努めている。入浴出来ない方に対してはベッド上での清拭を行っている。また、一人ひとりの入浴の際は、湯の入れ替えをし、清潔で気持ちよく湯船に浸かれるよう努めている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	各入居者様の生活リズムに合わせて支援している。日中は入居者様一人ひとりの意思を尊重し、居室内で休んだり、テレビやアクティビティをされたり気持ちが充実できるよう支援している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	薬情報は服薬ファイルに保管し、職員がいつでも確認できるようにしている。薬の変更時には、主治医、薬剤師、訪問看護師により注意点の説明があり症状の変化に注意し職員間で情報を共有し、共通理解を図れるよう努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・服薬システムは誤薬防止に良いと思う。誤薬は人的ミスであり事故を防ぐことは出来る。事故防止の為今後も継続してほしい。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	得意な家事を活かし、個々の役割分担を決めている。歌番組の鑑賞やカラオケなど楽しめるよう努めている。また、入居者様同士で協力し合い季節ごとの装飾品の作成などし、喜びを共有できるよう支援している。	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者様一人一人に意見や希望を聞き、実行、反映出来ていることは素晴らしいと思う。是非継続してほしい。 		

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ感染症の規制緩和はされたが、まだ感染状況が悪く希望に沿った外出は自粛している。現在、病院受診のみ外出対応している。	・感染状況を鑑み、暖かい季節になってからの実施でも良いと思う。	
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ感染症は規制緩和されているが外出を控えていたこともあり、金銭所持、使用する支援は行えていない。また、個別で金銭を所持している方はおらず、必要時にはご家族、ホームで代行している。		
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様によっては携帯電話を持参しご家族と連絡を取ったりしている。その他の方は、依頼があればホームの電話でご家族に連絡し話せるよう支援している。		
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共用空間には夏はクーラー、扇風機、冬には加湿器等で湿度、温度を調整し快適に暮らせるよう工夫している。毎日、トイレ、洗面台リビング内の清掃にて清潔を保ち入居者様が居心地よい環境作りに努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・面会に行くことが増えてきているが、いつも整理されており出来ていると判断する。 ・冬季では施設の中が乾燥する為、ご家族にお願いし加湿器を購入して頂くよう提案したり、入居者様の感染予防にも繋がっていると思われる。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)						
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外出することが出来なかったが、入居者様の意見、意向を聞き出しホームでの生活が飽きないよう室内でできるレクリエーションなど開催し楽しく暮らせるよう工夫に努めている。		
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前にご家族から情報を頂きケアプランに反映させている。また、都度、アセスメントする際は個人ファイルを基に生活歴等を確認しながら支援に繋がるよう努めている。		

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	週1回の弊社担当訪問看護師による健康管理、月2回の定期往診にて日常生活状態を報告し変化時の対応を速やかにできるように支援に努めている。環境面でも歩行不安定な方に対し損害軽減策を実施し安全を図っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・訪問看護師との連携は図れていると思われる。また訪問診療時には、心身体の状態、状況を報告し安心安全な生活を送ることが出来ていると思われる。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	<input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている A. 十分にできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の生活リズムに合わせて暮らす事ができている。リビングや、居室内で過ごす時間もありませんストレスがからないよう支援に努めている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時、ご家族、ご本人と相談し馴染みの物があるか確認しタンス、ベッド、装飾品など持ち込み安らいた生活ができるよう留意している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご本人が使い慣れたタンス、ベッドなど持ち込まれ自宅内の環境に近い状態で生活することが出来ている。また、家族写真やご本人が作った装飾品など飾り落ち着いた空間で生活することが出来ている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない A. 十分にできている B. ほぼできている D. ほとんどできていない	コロナ感染症にて規制緩和されているが、外出制限があり咎に出かける事はできていない。レクリエーションでの企画にて外でのパーベキュー大会など開催し外での会食を楽しめるよう支援している。	・戸外での活動を実施できたことは素晴らしいと思う。頻度の増回等については、命を預かっている以上、感染症も考慮しないとけない為、出来る時に無理なく実施出来たら良いと思う。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	<input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている A. 十分にできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各入居者様の状態を把握し一人ひとりのできる事を役割として支援している。廊下、リビングのダスキン掛け、テーブル、食器拭き、夏には庭園で野菜、花壇作りなど支援し楽しみが持てるよう支援している。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	<input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている A. 十分にできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の能力に応じ、食席の配置を考慮し団欒できる雰囲気作りを工夫している。また、意思疎通が図れない方に対し、職員が関わりを持ち孤立しないよう支援に努めている。		<input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている A. 十分にできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入居者様同士の相性を考慮し食席を決められている。テーブルを二つ並べて孤立しないよう楽しく会話やアクティビティが出来る工夫がされている。

48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々に関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ規制緩和されているが、地域との交流は見合わせ実施することができていない。	・ご本人が持っている能力を発揮し、喜んで頂ける場面はあると思う為、交流の機会があった際には、是非活躍してもらって下さい。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染症規制緩和されている中で、地域との交流はできていないが、施設内でのレクリエーション企画や外での会食行事など開催し入居者様同士が楽しい時間を共有することができた。	・まだまだ色々な制約がある中、職員が一丸となり、入居者様の為に行事などを企画、実施して喜んで頂けていることは素晴らしいと思う。感染症対策等にも神経を張り巡らせ、苦勞されていることと思うが、これからも日々の生活を支え、そして入居者様とご家族だけでなく、職員の皆様も喜びを分かち合いながら、充実した日々を過ごされることを願います。	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・コロナ感染症、インフルエンザなどで制約がある中、工夫したレクリエーションを企画し、楽しい時間を共有出来ることが良かったと思う為、出来ていると評価する。